

校報ひがし

たつの市立揖西東小学校

平成26年6月4日

「基本」を大切に みんなが輝くために

当日の天候の心配をすることなく、本番を迎えられたのは久しぶりのことです。心配だったのは暑さによる熱中症で倒れる子がでるのではないかということでした。しかし、事前の予防対策が功を奏したのか症状がでた子はいませんでした。日中は30度をこえていたと思いますが、そこはまだ初夏ということでテント下を通り抜ける涼しい風に救われました。

6年生を中心にどの学年もカー杯の演技を見せてくれました。たくさんの方々からのあたたかい声援や拍手に後押しされ、みんながよく走り、みんながよく耐え、結果としてみんなが輝き、みんなが華となったすばらしい運動会でした。

5. 6年生の「組み体操～チャレンジ：東小のレジェンドとなれ～」を見ながら感じたことですが、「基本」が大切だということです。大方の人は、フィナーレの6段ピラミッドに目がいきがちですが、そのもとになる「一人演技」「二人演技」がしっかりできるかどうかが大切だと思います。一見簡単そうに見える「一人演技」ですが、体幹がしっかり鍛えられてないとそれぞれの技がきまらないものです。実は予行演習のときはこの「一人演技」に乱れがでていました。だから全体の印象としては「そこそこのできばえ」だけど「ゆるみ」が見られる感じでした。本番までの時間はわずかでしたが、基本を見直し見事に演技を修正させました。本番では指導する教師も演技する児童も気ひとつひとつの技に気持ちが入っていました。いうまでもなく、6段ピラミッドの完成度も見事で、自信に満ちた児童の姿に万雷の拍手がわきました。

何でもそうですが基本が大切です。そこをおろそかにすると見かけ倒しになるということを肝に銘じ、地道に努力してほしいと思います。

校長 真田 忠 敏

学校行事は「ノー、マイカー」で

6月25日から3日間、オープンスクールを予定しています。本校の駐車スペースには限りがありますので、可能な限り「徒歩」か「自転車」で来校していただきますようお願いいたします。*学校へは「ノー・マイカー」で